

機器等の仕様要件

1. 基本スペック及び機能等については、下記の仕様条件を参考にすること。
2. 仕様書の補足を確認し、必要な機器等は追加すること。
3. システム全体が支障なく使用出来るよう機器構成とすること。
4. パソコン及び周辺機器等は（アルカスSASEBO、佐世保市博物館島瀬美術センター、佐世保市民文化ホール）は同一メーカー、同一型式で統一すること。
5. 財団にて仕様を満たしていないと判断した場合は、速やかに入替をおこなうこと。
6. 機器の搬入、設置、配線、調整及びこれらに付帯する工事に関わる費用は全て含むこと。
7. 現行機器以上のものを選定すること。また、最新機種であること。

1. PC等（アルカスSASEBO）

No	項目	定格・性能	数量
1	筐体	ノート型	33台
2	CPU	Intel Core i5-1335U 10コア（2P+ 8E）12スレッド	
3	主記憶装置	16GB以上	
4	補助記憶装置	SSD500GB以上	
5	グラフィック	インテルXeグラフィック	
6	ディスプレイ	15.6インチ 非光沢 フルHD 解像度：1,920 ×1,080 以上	
7	カメラ	720p webカメラ 以上	
8	オーディオ	内蔵スピーカー、内蔵マイク	
9	無線ネットワーク	Wi-Fi6E（802.11 a/b/g/n/ac/ax(2X2)）に対応していること	
10	有線ネットワーク	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応していること（変換アダプタ可）	
11	Bluetooth	Bluetooth 5.3 以上	
12	セキュリティ	TMP2.0準拠 ナノセキュリティ・ロックケーブル用スロット 生体認証機能を搭載すること	
13	キーボード	日本語配列キーボード シングルカラーバックライト内蔵	
14	インターフェース	Thunderbolt4 Type-C (USB PD 対応) USB3.2 Type-A HDMI オーディオコンボジャック	
15	OS	Windows 11 Pro	
16	ソフトウェア	Microsoft 365 ウイルス対策ソフト	
17	バッテリー駆動時間	最大7時間以上（JEITA2.0）	
18	本体サイズ	314X227X17.9 mm以下	
19	質量	1.8kg以下	
20	保証	5年保証	
21	その他	マウス：充電式、USB無線/Bluetoothマウス（5ボタン）型番：MA-EWBBS522BK指定	42個
22	その他（アルカスSASEBOのみ）	マルチモニター（23.8型縦型）：上記定格・性能に対応出来るもの、ノートPCへの給電が可能な事	2台

PC等（佐世保市博物館島瀬美術センター）	上記アルカスSASEBOと同等品	6台
PC等（佐世保市民文化ホール）	上記アルカスSASEBOと同等品	3台

2. 業務用プリンター（アルカスSASEBO）

No	項目	定格・性能	数量
1	仕様	両面印刷可能なモノクロプリンター	5台
2	プリント方式	半導体レーザー＋乾式電子写真方式	
3	連続プリント速度	A4ヨコ：35枚/分 A3：20枚/分以上	
4	ファーストプリント時間	6.3秒以下	
5	解像度	2400dpi以上	
6	給紙カセット	給紙カセット3段以上（標準＋増設）＋手差しトレイ	
7	枚数	標準カセット250枚＋増設カセット590枚以上×2	
8	対応用紙	普通紙、再生紙、厚紙、ラベル用紙、封筒、はがきに印刷できること	
9	対応用紙サイズ	A3,B4,A4,B5	

	業務用プリンター（佐世保市博物館島瀬美術センター）	上記アルカスSASEBOと同等品	1台
	業務用プリンター（佐世保市民文化ホール）	上記アルカスSASEBOと同等品	1台

3. ファイルサーバー等

No	項目	定格・性能	数量
1	筐体	ラックマウント型	1式
2	CPU	ベース動作周波数：1.50 GHz以上(ターボブースト:2.20 GHz)/2コア以上+/2スレッド以上	
3	主記憶装置	8GB以上	
4	ディスクコントローラー	ハードウェアRAIDコントローラー	
5	ドライブベイ	4TB SATA×4 ホットスワップ対応	
6	インターフェース（LAN端子）	10GBASE-T × 1以上、1000BASE-T × 2以上、USB 3.2端子 × 3以上	
7	ストレージ機能	障害等の理由によりHDDが2台停止した場合、残りの2台で次の動作が保証されること。 <ul style="list-style-type: none"> ・全てのシステムが停止しないこと。 ・データの損失が発生しないこと。 ・故障前と同等のデータ処理能力を有すること。 ・重複排除、データ圧縮の機能を有すること。 	
8	OS	ファイル単位のアクセス制限機能ができるOSを選択すること。	
9	バックアップ	バックアップ専用HDD(8TB以上)を有し、次の動作が保証されること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ストレージベースのブロック単位で行われるスナップショットを取得可能であること。 ・スナップショットの日次スケジューリング機能を有すること。 ・日次バックアップスナップショットは7世代(1週間)保持可能なこと。 ・ファイル及びフォルダ単位のリストア時に、稼働中のサーバを停止しないこと。 ・ランサムウェア対策を有すること。 	
10	保証	5年保証	
11	ラック	・ユニット：ファイルサーバー・ネットワーク関連機器・ファイアーウォール装置・無停電電源装置がラッキングできるユニット数を選定すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・キャスター、前後ドア、キー、上板、サイドパネルを有すること。 	

4. 無停電電源装置

No	項目	定格・性能	数量
1	筐体	ラックマウント型	1式
2	バッテリータイプ	リチウムイオン	
3	ランタイム	100Wあたり130分以上稼働すること。	
4	規格容量	電源トラブル時に、サーバーを安全にシャットダウンできる容量とする。	
5	入力電源	100V	
6	保証	5年保証	
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルサーバー・ネットワーク関連機器・ファイアーウォール装置・HDDをすべて接続すること。 ・上記機器の負荷容量を算出し、ランタイムを保持するのに十分な容量と台数を選定すること。 ・導入業者が保守業務を担当すること。 ・今回導入する機器の負荷容量を算出し、システム機器全体の100V電源を保持するに十分な容量を持った機器を選定すること。 ・ファイルサーバーを自動シャットダウンするソフトウェアを含めること。 ・各機器が接続するために必要な電源タップも必要数調達すること。 	

5. ファイアウォール装置

No	項目	定格・性能	数量
1	形状	デスクトップ	1式
2	ファイアウォールスループット	4.8Gbps以上	
3	ファイアウォールレイテンシ	3μs以上	
4	ファイアウォール同時セッション	400,000以上	
5	IPSec VPN スループット	1Gbps以上	
6	ゲートウェイ間IPSecVPNトンネル	10以上	
7	クライアント - ゲートウェイ間IPSec VPNトンネル	50以上	
8	GbE RJ45 WANポート	1ポート以上	
9	GbE RJ45 内蔵ポート	5ポート以上	
10	RJ45 シリアル管理コンソールポート	1ポート以上	
11	保証	5年保証	
12	その他機能	<ul style="list-style-type: none"> ・脆弱性(IPS)、アンチウイルス、アンチスパイウェア機能を有すること。 ・パケットをすべてスキャンすること ・URLフィルタリングを150カテゴリ以上保有すること ・セキュリティレポートを出力できること ・日本語表示に対応したWebGUIより管理できること。 ・IPSec、SSL のVPN 機能を提供すること。 	

6. 保守体制・運用支援

No	項目	定格・性能	数量
1	保守体制	<ul style="list-style-type: none"> ・障害発生時の電話及び電子メールによる本財団からの連絡については、平日9:00～17:30を窓口で受け付けること。 また、障害復旧後その原因と対策について担当者に報告すること。 ・平日9:00～13:00に受付した障害については、当日オンサイト対応を実施すること。 それ以降に発生した障害は翌営業日午前12:00までに対応すること。 ・提案書には保守体制に関する明確な判断材料を示すこと。 ・本調達で導入する機器は、コンピュータ本体を除き、1日24時間1週7日間連続して運転する予定である。この運用体制に対応した保守体制が整っていること。 ・本調達で導入する機器の安定した運用及び機能・性能向上に不可欠な最新の技術情報を提供し、最適化に協力すること。 ・障害発生時の連絡体制及び対応する職員の氏名を提示すること。 ・保守担当者は、本システム構成について熟知していること。 ・保守対応できる技術者を4名以上準備すること。 ・保守担当者の雇用証明書を提出すること。 ・ウイルス検査・除去、スパムメール検知のためのソフトウェアに関して、パターンファイル等を最新の状態に保つこと。 ・保守範囲には技術支援、運用支援を含み、期間は1年毎に更新することを前提とする。 ・保守拠点は長崎県内にあること。 ・本保守契約は再委託しないこと。 	
2	運用支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語で記載された運用マニュアルを、システムごとに電子ファイルで提出すること。 ・システム管理者に対して、各システムの操作説明書等を提出し、操作説明・教育を行うこと。 ＜例＞ a) ファイアウォール装置について。 b) ファイルサーバー本体、無停電装置、バックアップ等について。 ・セキュリティホール情報を常に収集し、定期的にサーバー機器、ネットワーク機器にパッチあてやバージョンアップを行うこと。 ・運用支援担当者は、本システム構成について熟知していること。 ・受注業者は本財団情報セキュリティポリシーを遵守し、本財団との間に守秘義務、個人情報保護、不正アクセス防止、情報の持ち出し禁止、管理者パスワード管理、外部委託する場合のセキュリティ管理などに関し、契約書に明記すること。 	